

ふりかえりプリント 9月第3週②

答えのらんをうしろからおってから始め、おわったら自分で丸をつけましょう。

名前

A 数と計算

① 計算をしましょう。

$$365 + 248 = \boxed{}$$

$$702 - 356 = \boxed{}$$

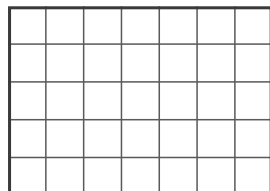
② 計算をしましょう。

$$(4 + 6) \times 5 = \boxed{}$$

$$20 - 3 \times 4 = \boxed{}$$

③ 筆算でしましょう。

$$7.5 \div 2.5 \text{ 答え } \boxed{}$$



④ 4と6の公倍数を、小さいほうから2つ書きましょう。

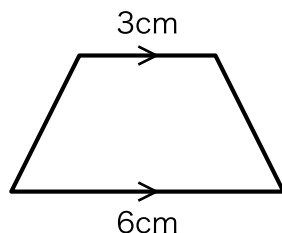
答え

B 図形・量と測定

① 二等辺三角形で、長さが等しい辺は何本ありますか。

答え

② この四角形の名前を書きましょう。

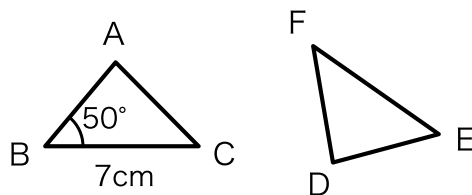


答え

③ 1m^3 は何 cm^3 ですか。

答え

④ 2つの三角形は合同で、頂点A・B・Cが順に頂点D・E・Fに対応しています。角Eの大きさは何度ですか。



答え

C 変わり方と割合

① 7cmの4倍は何cmですか。

答え

② 30cmのゴムAは90cmに、20cmのゴムBは80cmにのびました。よくのびたのはどちらですか。

答え

③ 水を入れた時間と水の深さは比例します。8分後の深さは何cmですか。

時間 (分)	1	2	3	4
深さ (cm)	2	4	6	8

答え

④ あるテープの2.5倍が10mです。もとのテープは何mですか。

答え

⑤ 500mLのジュースがあります。この1.2倍の量は何mLですか。

答え

こたえ (おもて)

A

$$\textcircled{1} 365 + 248 = 613$$

$$702 - 356 = 346$$

$$\textcircled{2} (4 + 6) \times 5 = 50$$

$$20 - 3 \times 4 = 8$$

③3

④12、24

B

①2本

②台形

③1000000 cm^3

④50度

C

①28cm

②ゴムB

③16cm

④4m

⑤600mL

まちがえた問題は消さずに、赤で書きなおしましょう。

5年9月3週 (2) |

①=3年 ②=4年 ③

から=5年

(Cは⑤まで)

5-09-3-2 v7



まちがいをみつけたら教えてください

祖母のものさし

名前

音読サイン

祖母の裁縫箱には、竹でできた古いものさしが入っている。目もりは尺と寸で、センチメートルは一つも書かれていない。

「これで、どうやってはかると。」と私が聞くと、祖母は「体で覚えとるけん。」と言った。指を広げて布に当て、そのまま、すっと切り出す。あとで巻き尺で測ると、ほとんどずれていなかった。

一尺は、およそ三十センチメートルにあたる。祖母のものさしには、その一尺が十の寸に分けて刻まれていた。私は自分の手を広げてみた。親指の先から小指の先まで、何センチあるのか知らない。定規がなければ、私は一メートルの見当さえつけられないのだ。

「昔は、道具のほうが人に合わせとった。」祖母はそう言った。一寸は、もともと親指の幅から決めたのだそうだ。人の体が、そのまま物差しだったころの名残が、この竹の棒に残っている。

帰るとき、祖母はそのものさしを私にくれた。使いこなせる気はしない。それでも私は、自分の手の幅を測ってみることにした。

(1) 「見当」の意味に合うものを一つ選び、記号に○をつけよう。

ア だいたいの予想

イ 正しい答え

ウ 道具の名前

エ わすれもの

(2) 祖母は、どのようにして布をはかりましたか。一つ選び、記号に○をつけよう。

ア 指を広げて布に当てて

イ 巻き尺を使って

ウ 目をつぶって

エ 人に聞いて

(3)一寸は、もともと体のどこの幅から決めたのですか。文章から四字で書きぬきましょう。

(4)「私」が自分の手の幅を測ってみようと思ったのは、なぜですか。書きましょう。

書くときのポイント

「から。」でおわらせる。

「定規がなくても」か「体」という言葉を使う。

こたえ (うら)

- 問1 ア
問2 ア
問3 親指の幅
問4 (例) 定規がないと見当さえつけない自分に気づき、祖母のように体を物差しにできるようになりたいと思ったから。

〈○のつけ方〉
問1～問3は、答えとびったり同じなら○。
問4は〈体を物差しにする〉ことにふれていれば○。

5-09-3-2 v7
5年 物語文